

RESCUE 3 JAPAN

テクニカルロープレスキュー・テクニシャン

TECHNICAL-ROPE RESCUE

Technician

レスキュー3のテクニカルロープレスキュー・テクニシャン（TRR-T）コースは、峡谷や崖、あるいはビルや鉄塔、地下道や洞窟など、足場が不安定で高低差がある場所でロープを使用した組織的レスキュー活動を行う際に必要となる知識や技術、また安全確保などを3日間の行程で体系的かつ組織的に学んで行くプログラムです。アメリカやオーストラリアではプロ・レスキューアーのカテゴリーにおいて導入されており、消防士、森林警備隊、山岳救助隊、あるいはサーチ&レスキューチームなどの訓練プログラムとして活用されています。

講習初日は、救助者に必要となるレスキュー哲学や装備に関するの学科と基本的なロープワークを学び、2日目の実習ではそれらを応用した傾斜面（ロウアングル）においての上昇・下降および救助法を習得します。3日目は、より組織的なロープレスキューテクニックを駆使し、垂直壁またはオーバーハング（ハイアングル）での上昇・降下および救助法を実習します。

講習で紹介する技術や知識は、山岳や崖でのレスキュー活動はもちろん、高層建築物、洞穴、密閉空間、倒壊家屋やビルなどにおけるさまざまなレスキューに適用できます。また講習内容が学科項目、実技項目ともに体系的に構築され、理論的かつ合理的な内容になっているのが最大の特徴です。また、作業中のレスキューアーの安全管理を徹底重視しているのも特徴のひとつです。本講習は、ロープを使用するレスキュー活動のすべてに有益な講習内容となっています。これからテクニカル・ロープレスキューに関与する可能性がある方には最適です。また、すでに救助者として活躍されていて、救助経験や高度な技術をお持ちの方ならば、それを体系化するための格好の場になります。当プログラムは、アメリカ NFPA（全米消防協会）のガイドラインに準拠しています。

開催場所＝埼玉県秩父郡長瀬町

主 催＝レスキュー3 ジャパン

主 管＝ 藤原 尚雄

●参加資格

満18歳以上60歳以下の心身ともに健康で協調性がある方で、講習にかかわるリスクを認識し、所定の免責同意書に自筆署名でき、コースの全日程に参加できる方であれば誰でも参加できます。職業、性別、プロ・アマ、山岳アクティビティの経験の有無やスキルレベルの如何は一切問いません。

●認定について

全行程を滞りなく終了した場合は、RESCUE 3 International および I. R. I. A の訓練修了国際認定書が発行されます（2年間有効）。ただしペーパーテストの結果が合格ラインに達しない場合は認定の対象にはなりません。

RESCUE 3 JAPAN

スイフトウォーター・レスキュー・テクニシャン・レベル1

Swift-Water RESCUE Technician 1

レスキュー3のプログラムSRT-1（スイフトウォーター・レスキューテクニシャン・レベル1コース）は、川における危険を予見する能力、そして万が一「事故」に遭遇したときに助かる、または助ける能力を身につけることを目的としたリバーレスキュー講習です。このプログラムは世界17カ国で展開されており、急流（スイフトウォーター）救助訓練としては世界でもっとも権威と実績をほこるプログラムです。リバーレスキューの講習会と聞くと「プロフェッショナルや上級者の応用技術。一般には関係ない」と思いこむ人がほとんどではないでしょうか？しかし、いったん川に出れば、川は、アナタの立場や技術レベルを考慮してはくれません。初心者でも上級者でも、プロでもアマチュアでも、その立場の違いに関係なく、等しくリスクが降りかかってきます。そのリスクを低減させ、あるいは消滅させる効果的な方法として、SRT-1講習会をお役立てください。

またこのSRT-1プログラムは、アメリカやオーストラリアではプロの救助者である消防官やフォレストレンジャー、公的機構サーチ・アンド・レスキューチームの訓練プログラムにも採用されています。アメリカ消防協会（NFPA）スイフトウォーターレスキュー・カテゴリー・ガイドラインのテクニシャンレベル準拠したプログラムでもあり、職務として急流救助に従事するプロフェッショナル・レスキューの方々には、急流救助の専門員を育成する速成コースとして最適です。また、リバースポーツの指導者やプロ・リバーガイドにもフィットする内容になっています。通常3日間（全体で24時間以上）の講習となります。受講に際しては水泳能力が必要です。講習を滞りなく終了した場合は、RESCUE3Internationalの訓練修了国際認定書が発行されます。

開催場所＝埼玉県秩父郡長瀬町周辺の荒川

主 催＝レスキュー3 ジャパン

主 管＝藤原 尚雄

●参加資格

満18歳以上60歳以下の心身ともに健康で協調性がある方で、以下の条件をクリアできる方であれば誰でも参加できます。職業、性別、プロ・アマ、リバースポーツの経験の有無やスキルレベルの如何は一切問いません。

- ①講習にかかわるリスクを認識し、所定の免責同意書に自筆署名できる方
- ②コースの全日程に参加できる方
- ③救助者としての基本的な水泳能力がある方

●認定について

全講習を滞りなく終了した場合は、RESCUE3International および I.R.I.A の訓練修了国際認定書が発行されます（2年間有効）。ただし、ペーパーテストの結果が合格ラインに達しない場合や全日程に参加しなかった場合、また、規定の課題実技の遂行能力に欠ける場合は認定の対象にはなりません。

各コース参加時に必要となる個人装備

下記の装備は各自でご用意いただくこととなります。

ただし、若干数にかぎりインストラクターサイドで有料レンタル品を用意することも可能です

TRR-T	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具(ノート&ペン) ● ハーネス(シットハーネスは必須。あればチェストハーネスもお持ち下さい。) ● ヘルメット(山岳用) ● 雨具(レインウェア): 屋外実習時に雨の場合 ● グローブ(ロープワーク用) ● 直径12ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用) ● 健康保険証
SRT-1およびSFR (◎のみSFRで不要)	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具(ノート&ペン) ● ライフジャケット(リバーヌーツまたはレスキュー用) ● ヘルメット(リバーヌーツ用) ● スローバグ(ロープ長15m以上のもの) ● ホイツスル ◎ 直系10ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用) ● ウェットスーツ、ドライヌーツなど、水温に適合したウェア&フットウェア ● 健康保険証
SRT-2	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具(ノート&ペン) ● ライフジャケット(リバーヌーツ用) ● ヘルメット(リバーヌーツ用) ● スローバグ(ロープ長15m以上のもの) ● ホイツスル ● ウェットスーツ、ドライヌーツなど、水温に適合したウェア&フットウェア ● ヘッドランプおよびハンドランプ(夜間搜索講習用) ● 健康保険証

※ TRR講習で使用するシットハーネスは無料レンタル品があります。(数に限りあり)

プログラム受講のお申し込み方法について(各コース・各日程共通)

- 1) 受講をご希望の方は、まず下記の受付代行にお電話にて希望されるプログラムコース、および希望日程をお知らせください。その段階で、催行の可否およびコースの空き状況を確認させていただきます。
- 2) 申込書が受付代行に到着した時点で仮予約となります。
- 3) 仮予約と同時に所定の料金を事務局あてにお振込下さい。入金確認をもって本申込とさせていただきます。なお、料金の当日受付は行いません。また誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。

【ご注意】

仮予約終了後5日以内に申し込み用紙の送付、入金手続きを行ってください。

5日以内に手続きが行われない場合は、予約の優先権が消失する場合がございます。ご注意ください。

なお、領収書が必要な方は事前にお知らせ下さい。

●受付代行

東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-26-12-203

(有)フィールドワークス(電話 0422-23-0056)

●FAX をご送付の場合は 0422-23-0057 までお願いいたします。

●お振り込み先

三菱東京 UFJ 銀行 吉祥寺支店(普通)2419781(ユ)フィールドワークス

(講習料金と保険料金を合計してお振込下さい)

お申し込み後のキャンセルについて

申し込み終了後に、受講希望者のご都合でキャンセルを行う場合は、恐れ入りますが以下のキャンセル料を申し受けます。あらかじめご了承ください。

講習開催初日の 10 日前	0%
講習開催初日の 5~9 日前	50%
講習開催初日の 4 日前	100%

* 悪天候などにより講習予定日に講習が実施できない場合は中止とし、全額返金いたします。なお、受講者の希望により受講を他の講習予定日に振り替える場合は、その日まで料金をお預かりすることも可能です。

集合場所と集合時間について(各コース・各日程共通)

以下の場所・時間に集合・受付となります。交通事情の如何にかかわらず時間厳守をお願いします。

集合場所

埼玉県立 長瀬げんきプラザ

〒369-1312

埼玉県秩父郡長瀬町井戸367

電話:0494-66-0177

集合時間

午前9時(上記、長瀬げんきプラザ駐車場)

講習の流れ

- 1 日目＝終日座学(長瀬げんきプラザ内研修室)
 - 2 日目＝終日屋外実習(長瀬町内の森林エリアで実施する予定です)
 - 3 日目＝終日屋外実習(長瀬町内の森林エリアで実施する予定です)
- 講習終了後にペーパーテストと書類作成があります

期間中の宿泊および食事について

従来使用できた「カヌーヴィレッジ長瀬」のコテージが、宿泊業務廃止のため平成24年4月以降使用できなくなりました。つきましては、期間中の宿泊は各自でご手配いただくこととなります。また、食事につきましても各自でご手配ください。

申し込み用紙 兼 参加承諾書

受講希望のプログラム SFR SRT-1 SRT-2 TRR-T
(ご希望のコースを○で囲んでください)

受講希望日程 年 月 日 ~ 月 日

(別紙のスケジュール表から、ご希望の日程をお選びください)

氏名 (漢字) _____ (ローマ字) _____

生年月日 (西暦表記) _____ (_____ 歳) 性別 _____

自宅住所 (〒 _____) _____

自宅電話番号 _____

携帯電話番号 _____ Email アドレス _____

職業 _____

勤務先名称 _____

勤務先電話番号 _____

緊急時の連絡先と相手氏名 _____

再受講 (リフレッシュ) の方は登録番号をご記入ください _____

レスキュー3 ジャパン公認インストラクターが実施し、そのインストラクターが所属する法人が主管する講習会を受講するにあたり、私は以下のことを認識いたします。

私は、私の意志に基づいて上記の講習会に参加申し込みを行います。私が参加する講習会には、一般的な怪我・打撲・捻挫・骨折等とはもとより、死亡事故・後遺症障害が容易に発生する危険性が存在していることを認識しています。万が一、私のミスにおいて講習中に私が死亡や後遺症障害を含む事故・アクシデントに遭遇しても、私は講習の実施者や主催および主管法人およびその協力者に対して責任を追究することはいたしません。また、講習中に私が第三者に対して損害を与えた場合は、その損害賠償の責任は私に存在するものであることを認識いたします。あわせて、講習中のすべての私の行為は、実施者や主催者から強制されて行うものではなく、私の意思によって行われるものであり、講習には万全の体調・装備で臨むことを誓います。私が満 20 歳未満の場合は、私の講習参加の事実は私の親権者または後見人が認知・同意したものであることを誓約いたします。なお、私が既婚の場合、私の講習参加の事実は私の配偶者が認知・同意したものであることを誓約いたします。

誓約者氏名 _____ 誓約日 (西暦表記) _____ 年 月 日